

所属学校名	高知大学教育学部附属幼稚園		
PTA名称	高知大学教育学部附属幼稚園 保護者と保育者の会	会長名	永野雅大
応募部門	事業部門		
事例名称	保護者と保育者でつくる幼稚園図書室～生まれ変わった『絵本の部屋』～		

活動内容

保護者と保育者が協力し、園児が自分で好きな本を選びやすい図書環境を約1年かけてつくった。また、その記録をまとめた書籍を刊行し、平成30年10月には図書館総合展でその成果を発表した（運営委員会特別賞を受賞）。

絵本と紙芝居の分類の様々な工夫

- ・蔵書の大半である物語絵本は書名の五十音順で配列した。背ラベルに書名の頭文字一字のシールを貼付。日本の昔話・外国の昔話は色シールを別途貼付した。
- ・物語絵本以外の図鑑類は、12のカテゴリーに分類。ラベル表記は「漢字シール」を採用（「魚」「鳥」など）。子どもは漢字を一つの「図」として捉える。
- ・紙芝居を9つのカテゴリーに分類し場面数をラベル記載。保育者が保育内容に沿って紙芝居を選びやすい。
- ・図書原簿登録にスマートフォンを活用。保護者が図書原簿登録用システムを組み、保護者ボランティア自身のスマートフォンからデータ入力。図書原簿登録作業の簡略化に成功した。
- ・除籍本をバザーで販売し、図書備品購入費に充当。
- ・全所蔵図書のクリーニングを行い、図書を手に取りやすくした。
- ・デザイン畳を導入し、子どもがくつろいで絵本に親しむ空間を創出した。
- ・面だし配架を増やし、年少用に平置き配架机も設けた。



成果

- ・子ども、保育者共に図書が以前よりも探しやすくなった。また、図書にシールを貼付したことで読んだあと棚に戻しやすくなり、机に図書が放置されることもなくなった。
- ・蔵書数を把握でき、補充すべき図書の見通しをたてることができるようになった。

